



湯山の田園風景

# 議会だより

第31号

## もくじ

6月定例会……………	12	緊急質問……………	14
条例などの審査……………	12	一般質問……………	15
補正予算……………	13	編集後記……………	15

令和3年第2回定例会が6月9日に開催され、報告4件、専決処分事項の承認3件、条例2件、工事請負契約締結1件、補正予算3件などが提案された。

## 条例などの審査

議案番号	条 例 等	条例等の主な内容	審査の結果
報告第1号	令和2年度水上村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	令和2年度内に支出が終わらなかった19事業を翌年度に繰越し	報 告
報告第2号	令和2年度水上村簡易水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	令和2年度内に支出が終わらなかった1事業を翌年度に繰越し	報 告
報告第3号	令和2年度水上村農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	令和2年度内に支出が終わらなかった1事業を翌年度に繰越し	報 告
報告第4号	令和2年度水上村一般会計事故繰越し繰越計算書の報告	令和2年度内に支出が終わらなかった1事業を翌年度に繰越し	報 告
議案第1号	専決処分事項の承認（水上村税条例等の一部を改正する条例）	国の制度改正に伴い村の条例を改正	承 認 (全員賛成)
議案第2号	専決処分事項の承認（水上村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例）	国の制度改正に伴い村の条例を改正	承 認 (全員賛成)
議案第3号	専決処分事項の承認（水上村工場等設置奨励条例の一部を改正する条例）	国の法律制定に伴い村の条例を改正	承 認 (全員賛成)
議案第4号	水上村手数料条例の一部を改正する条例	国の法律改正に伴い村の条例を改正	可 決 (全員賛成)
議案第5号	水上村生涯スポーツ施設条例の制定	住民の体力向上等のため新たに水上村生涯スポーツ施設の設置	可 決 (全員賛成)
議案第6号	工事請負契約の締結	湯山小学校屋内運動場災害復旧工事に係る請負契約の締結	可 決 (全員賛成)
	議員派遣の件		可 決 (全員賛成)
	継続審査申出書		可 決 (全員賛成)

令和3年度水上村  
一般会計補正予算(第1号)

## 一般会計補正予算 4億1,000万円 追加

歳入歳出予算の総額に4億1,000万円を追加し、総額を48億1,700万円とするもの。  
いきいき人づくり基金積立金1億円、減債基金積立金2億円、こども育成支援基金積立金1億円などが追加計上された。

### — 主な質疑 —

那須良策 議員

**Q** コロナの影響もあり、繰越金が多くなっていると思うが金額は。

**A** 田代総務課長  
昨年度は、7月豪雨に伴う災害需要で例年1億円程度の交付金が約5億3,000万円あり、普通交付税の留保財源が約8,000万円、通常の支出残を合わせ6億円を超えている。

**Q** ヤングケアラー(※)に対する支援策はあるか。

**A** 西本保健福祉課長  
現在のところ聞いていない。

※ヤングケアラー…本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話を、日常的に行っている18歳未満の子どものこと。

令和3年度水上村簡易水道事業  
特別会計補正予算(第1号)

## 簡易水道事業特別会計 39万5,000円 減額

歳入歳出予算の総額に39万5,000円を減額し、総額を9,120万5,000円とするもの。



令和3年度水上村国民健康保険特別  
会計(事業勘定)補正予算(第1号)

## 国民健康保険特別会計 131万5,000円 追加

歳入歳出予算の総額に131万5,000円を追加し、総額を3億3,581万5,000円とするもの。新型コロナウイルス感染症となった場合の被用者に対する傷病手当金130万2,000円が追加計上された。

いずれも審議の結果、原案のとおり可決した。

**議会を傍聴してみませんか**  
次回の議会定例会は9月です  
(手続は住所・氏名を書くだけです)  
詳しくは議会事務局 ☎ 44-0319 まで

## 小野議員より追加日程として緊急質問の申し出があり、賛成多数で可決した。

賛成者7名

(尾前議員、杉野議員、山崎議員、荒嶽議員、米良議員、米本議員、小野議員)

反対者2名

(富山議員、那須良策議員)



小野 頼年 議員

**問** 6月4日、ニュースにおいて職員に対するハラスメント疑惑の内容が放送され、今回緊急質問とさせていただくことにした。ニュースにおいてのボイスレコーダーの音声は村長の声に間違いはないか。

**答** 中嶽村長  
私もその内容を見て驚きを覚え、非常に残念に思っている。質問の件につきましては代理人弁護士から発言を全て控えるよう言われており、この点をご理解いただきたい。

**問** 過去の定例会において、中嶽村政になってから職員の退職者が多いのではないかと質問し、職員に対し第三者によるアンケート調査をお願いしたが行われたか。

**答** 中嶽村長  
ハラスメントに関する規定は自治体で定めなければならなくなっている。その規定によって聞き取りをしている。

りをしていない。

**問** 聞き取り調査で退職を考えている職員、また退職を決めている職員はいいたか。

**答** 中嶽村長  
聞いていない。

**問** 採用試験に合格して希望を持って入庁し、5年、10年働いて一人前になったところハラスメントによって余儀なく退職、人生を棒に振った職員もいたかもしれない。もしハラスメントの事実を認めざるを得ない場合、責任はどのように取られるのか。

**答** 中嶽村長  
仮定の質問には答えを差し控えてさせていただきます。

米本議員より追加日程としてハラスメントに関する調査特別委員会の設置について動議(※)が提出されたが、賛成少数で否決され議題にならなかった。

**賛成者4名** (荒嶽議員、米良議員、米本議員、小野議員)

**反対者5名** (尾前議員、杉野議員、山崎議員、富山議員、那須良策議員)

※会議の進行中に議員から、口頭又は文書で発議され、所定の賛成者があれば成立し、会議で日程追加が了承されれば議題となり議決されるもの。

# 村の現状！今後の見通しは！！

**Q. スマート農業を実現する可能性は**

**A. 費用対効果や利益率が課題**



杉野 久志 議員

**問** スマート農業とは。

**答** 川俣産業振興課長

ロボット、AI、IoTなどの最先端技術を活用する農業。

**問** スマート農業の目的は。

**答** 川俣産業振興課長

作業の省力化、人手の確保、負担の軽減、新規就農者への栽培技術力の継承、日本の食料自給率対策などがある。

**問** スマート農業を導入するメリットは。

**答** 川俣産業振興課長

作業の自動化、農産物の生育や病害虫を予測したデータの活用、情報共有の簡易化などにより熟練者じゃなくても生産活動の主体になることが可能となり、新規参入しやすくなると思われる。

**問** 普及に向けたデメリットも、これからの課題は。

**答** 川俣産業振興課長

導入コストが高いことが普及の妨げとなっており、初期段階のラニングコストや費用対効果が産出しにくく導入の壁となっている。また、低遅延通信環境の基盤整備が必要。

**問** これから本村のスマート農業の考えは。

**答** 中嶽村長

費用対効果や利益率を考慮して農業を推進し、機械化をすることにより収益、利益ができるように自分の経営規模に合った機器を充実し、所得の向上を図ることが重要と思っっている。



## 編集後記

みなさん、夏といえば何を連想しますか？例えば海水浴、花火大会、夏祭り、バーベキューなどがあると思います。

私の場合は、昆虫採集です。子どもに大人気のカブト虫、クワガタを見ると興奮するのは大人も同じではないでしょうか？

今年は、新型コロナウイルスワクチン接種後、初めての夏を迎えます。万全の対策と注意をしたうえで旅行やイベントに参加されると思いますが、何かわくわくすることを探していきたいと思いますね。



一日でも早く新型コロナウイルスウィルス感染が終息し、元の生活に戻れば、みなさん最初に何をされますか？

杉野 久志

## 広報特別委員会

委員長  
副委員長  
委員

米本 宗徳  
山崎 隆浩  
杉野 久志  
尾前 武志